

令和2年度 つくば市子ども・子育て支援プラン点検・評価シート

基本目標 I 確かな生命と元気を育む

【目標】

妊娠期・出産期・子育て期のそれぞれの時期に対応した切れ目のない支援、地域や子育て親子同士による支え合いの支援など、子どもの成長・発達を視野に社会が一体となって子どもを育てる機運を盛り上げ、包括的な子育て環境の充実を図ります。

基本方針 1 継続的・包括的な支援の充実

基本事業 ① 出産施設開設支援事業

■ 子ども・子育て会議の評価（意見） 【グループ】

・つくば市では出産できる施設が、筑波大学、なないろクリニック、学園病院、バースセンターの4か所だが、バースセンターは正常分娩でしか利用できないため利用者が少なく、ベット数が余っている。他の施設は予約が厳しい状況。市内の出産数は1,923人。

費用の助成で10床、増床されたとのことだが、妊娠初期に予約をしなければ予約がとれない状況となっており、妊婦の方にとって非常に負担となっている。利用が少ないバースセンターの使い方も考慮してもらいたい。

・女性にとって最初の出産で問題が生じると心身の影響が大きく、続く育児へも影響することが多い。心身ともに十分なケアが産前産後に受けられるような体制と出産施設を整備してもらいたい。

■ 子ども・子育て会議の評価（意見） 【追加・修正】

令和2年度 つくば市子ども・子育て支援プラン点検・評価シート

基本目標 I 確かな生命と元気を育む

【目標】

妊娠期・出産期・子育て期のそれぞれの時期に対応した切れ目のない支援、地域や子育て親子同士による支え合いの支援など、子どもの成長・発達を視野に社会が一体となって子どもを育てる機運を盛り上げ、包括的な子育て環境の充実を図ります。

基本方針 1 継続的・包括的な支援の充実

基本事業 ②子育て世代包括支援事業

■子ども・子育て会議の評価（意見）【グループ】

・赤ちゃん訪問等、情報を共有して支援につなげているとのことだが、個人情報取扱いが難しいところもあるので、しっかりと連携をとり、母子の不安がないように支援してほしい。

・子育て支援拠点について、コロナの影響で拠点の利用が思うようにできない、行っても閉まっていた、人数制限があり利用しづらかった等の声を聞いた。また、つくば市は乳幼児のいる世帯の転入も多く、必要な子育て支援の情報にスムーズにたどり着けない親も多い。親も子も孤立しないよう支援拠点をできるだけ利用してもらえるような情報提供が必要と考える。また、拠点を利用していく中で利用者同士でつながりを作れるように、拠点同士でもつながりを作り支援してもらいたい。

・母子保健コーディネーターの配置による支援について、コロナの影響もあり業務も増えて負担もかなり大きいと思う。一人が駐在して、一人があちこち廻って対応していると聞いた。利用者のニーズに対応できるよう人員を手厚く配置して、利用者がたらい回しになることがないよう、しっかりと機能させて欲しい。また、将来的に利用者支援（基本型）事業を行うことも含め、市の子育て支援事業や民間の子育て支援事業の情報を網羅し、親子が望むサービスや適切な支援の紹介・利用をスムーズに行える体制の整備と、市役所内の横の連携や、民間団体、民生委員をはじめとした地域住民と連携して、親子への支援が産後から切れ目のないよう、継続的・包括的な、誰も取り残さない子育て支援体制を作ってもらいたい。

■子ども・子育て会議の評価（意見）【追加・修正】

令和2年度 つくば市子ども・子育て支援プラン点検・評価シート

基本目標 I 確かな生命と元気を育む

【目標】

妊娠期・出産期・子育て期のそれぞれの時期に対応した切れ目のない支援、地域や子育て親子同士による支え合いの支援など、子どもの成長・発達を視野に社会が一体となって子どもを育てる機運を盛り上げ、包括的な子育て環境の充実を図ります。

基本方針 1 継続的・包括的な支援の充実

基本事業 ③子育てしやすい環境整備事業

■子ども・子育て会議の評価（意見）【グループ】

・実績をみると、親の障害やストレス等の育児困難でのサポートサービスの利用も多い。産後の鬱も関わってくるので、できるだけストレスのケアやサポートをしてくれる所も必要。サポートサービスのその後が続くような、つながりが継続できること、孤立させないようにする事が大事。また、人の助けがあまり借りられない母子等もいるので、あまり条件を問わないような預け場所や、サポートをしてくれる所も検討してもらいたい。

■子ども・子育て会議の評価（意見）【追加・修正】

令和2年度 つくば市子ども・子育て支援プラン点検・評価シート

基本目標 I 確かな生命と元気を育む

【目標】

妊娠期・出産期・子育て期のそれぞれの時期に対応した切れ目のない支援、地域や子育て親子同士による支え合いの支援など、子どもの成長・発達を視野に社会が一体となって子どもを育てる機運を盛り上げ、包括的な子育て環境の充実を図ります。

基本方針 2 発達や養育に悩みを抱える家庭への支援の充実

基本事業 ①産前・産後のサポート/ケア事業

■子ども・子育て会議の評価（意見）【グループ】

・ホームスタート事業が開始され、親子の生活に寄り添った支援であり、ニーズがとてもある中で、スタッフ研修等の育成体制をしっかりと整え、スタッフに過度の負担がかかることなく、支援を必要とする人がスムーズに利用できるようにしてもらいたい。

・産後ケア事業について、産後ケアを本当に必要な産婦が事業を知らずに受けられなかったという話もあるので、専門的な支援やケアが本当に必要な妊産婦が受けられるように情報を発信してほしい。
この点について、本来は対象とはならない（産後鬱等の可能性はない）人が申込み・利用している例もあり、そのような利用が増える可能性があるために、広報のあり方をさらに検討していかないといけない状況にあるということだが、正確な情報をきちんと伝え、本当に必要な人が利用できるような体制を整えてもらいたい。

■子ども・子育て会議の評価（意見）【追加・修正】

「広報を積極的にはできない状況ということだが」という書き方だとネガティブにとられてしまうので、「広報のあり方をさらに検討していかないといけない状況にある」とした方が良い。

令和2年度 つくば市子ども・子育て支援プラン点検・評価シート

基本目標 I 確かな生命と元気を育む

【目標】

妊娠期・出産期・子育て期のそれぞれの時期に対応した切れ目のない支援、地域や子育て親子同士による支え合いの支援など、子どもの成長・発達を視野に社会が一体となって子どもを育てる機運を盛り上げ、包括的な子育て環境の充実を図ります。

基本方針 2 発達や養育に悩みを抱える家庭への支援の充実

基本事業 ②子ども家庭総合支援拠点事業

■子ども・子育て会議の評価（意見）【グループ】

- ・人の目というのがとても大事。親も子も孤立しないようにそういったところに目が届くよう、しっかりと人員を配置し、連携をとってもらいたい。
- ・実績をみると、相当な相談件数となっている。関係部署とも適宜連携し、親子にとって切れ目のない支援をしてもらいたい。

■子ども・子育て会議の評価（意見）【追加・修正】

令和2年度 つくば市子ども・子育て支援プラン点検・評価シート

基本目標 I 確かな生命と元気を育む

【目標】

妊娠期・出産期・子育て期のそれぞれの時期に対応した切れ目のない支援、地域や子育て親子同士による支え合いの支援など、子どもの成長・発達を視野に社会が一体となって子どもを育てる機運を盛り上げ、包括的な子育て環境の充実を図ります。

基本方針 2 発達や養育に悩みを抱える家庭への支援の充実

基本事業 ③児童発達支援センターとの連携

■子ども・子育て会議の評価（意見）【グループ】

・子どもが何か出来ないことがあると、もしかしたら発達障害ではないかと、とても悩んでしまう保護者もいる。子どもの成長のスピード等は、個人差が大きい部分もあるため、そういった点について正しい知識が得られるような機会も必要であると思う。

■子ども・子育て会議の評価（意見）【追加・修正】